



おいしいケーキができました！ つなぎ遊びの学校「ケーキ作り」

12 月 3 日(土)、小中学生を対象に野外・海洋スポーツ活動をする「つなぎ遊びの学校」の事業の一環で、クリスマスケーキづくりに取り組みました。農業就業改善センター調理室で開かれ 30 人が参加。「あん・さんく」の長友美波さんの手ほどきを受けて、スポンジに生クリームを塗ったり、イチゴやバナナ、津奈木産のキウイをのせたりと思い思いにデコレーションを楽しみました。



↑おいしそうなケーキが完成しました

ほくほくの焼き芋に思わず笑顔 津奈木幼稚園焼き芋作り

12 月 9 日(金)、津奈木幼稚園で焼き芋作りが開けられました。焼き芋にした芋は園児たちが園庭近くで育て、収穫したもの。民生委員の上村正雄さん(日添)に石焼き芋にしてもらいおいしく食べました。園児たちは「甘くて、とってもおいしい」と言いながら、できたてほやほやの焼き芋を口いっぱい頬張っていました。



↑おいしい焼き芋を食べて思わずにっこり



↓記念樹を植える代表者たち

みどり豊かなふるさとを目指して 水俣・芦北地域みどり推進協議会植樹祭

12 月 3 日(土)、舞鶴城公園で水俣・芦北地域みどり推進協議会植樹祭が開かれ、県芦北振興局長や町長、同協議会役員、緑の少年団など約 30 人が参加しました。この活動は地域の緑化を推進し、みどり豊かなふるさとづくりを目指して同協議会と管内市町村が行っているものです。今回は、イロハモミジなど約 30 本を植樹しました。



↓左から順に賤部さん、堀さん、前坂さん

長年の活動に感謝 民生委員感謝状交付式

3 年に 1 度の民生委員・児童委員の改選で、11 月 30 日の任期をもって、前坂祐美さん(桜戸担当)、堀しのぶさん(古中尾・倉谷担当)、賤部美智子さん(本町地区主任児童委員担当)が退任し、12 月 6 日(火)に厚生労働大臣からの感謝状が贈られました。それぞれ 12 年間にわたり、地域の方の暮らしや福祉に関わる身近な相談相手として活躍されました。

広報紙から地域を読み解く まわし読み広報つなぎ講座

11 月 19 日(土)、農業就業改善センターでまわし読み広報つなぎ講座が開かれました。これはいろいろな広報紙や新聞を活用し、都市と地方の交流を促進するためのもの。講座には町内外から 10 人が参加しました。各班に分かれ、それぞれの視点で気になった記事を模造紙にまとめ、お互いに感想や意見を交換しました。



↑地域の魅力溢れる模造紙が完成しました

いつまでも健やかに 盛下マスエさん 100 歳祝い

12 月 1 日(木)、盛下マスエさん(大泊)が 100 歳の誕生日を迎え、町長からお祝いの言葉と賞状、記念品が贈られました。現在は施設で暮らしていますが、野菜や魚をよく食べるなど食生活に気を使っているそうです。ご家族からは「私たちがいるのは母のおかげ。これからも自分のペースで生きてもらいたい」と話していました。



↑家族から祝福を受ける盛下さん(中央)



↓表彰を受けた竹永さん(左)と村上さん(右)

自治の発展振興に尽力 町村監査功労者表彰式

10 月 26 日(日)に開かれた全国町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会で竹永正さん(竹中)と村上義廣さん(平国下)が監査功労者として表彰を受けました。これは監査委員などを長年務め、自治の発展振興に功労があった人を表彰するとともに、町村監査委員の自己研修・資質の向上を目的とするものです。



↓みんなで 100%ジュースをおいしくいただきました

給食で地元産の加工品を提供 津奈木産加工品の学校給食利用

11 月 29 日(火)、小中学校と幼稚園、保育園の給食でスイーツプリングジュースが提供されました。これは町が企画したもので、コロナ禍で販売が停滞している農産加工品の消費拡大と、地元産品の素晴らしさを子どもたちに再確認してもらうことを目的としています。今後もジュースや地元産品を使った料理を提供する予定です。